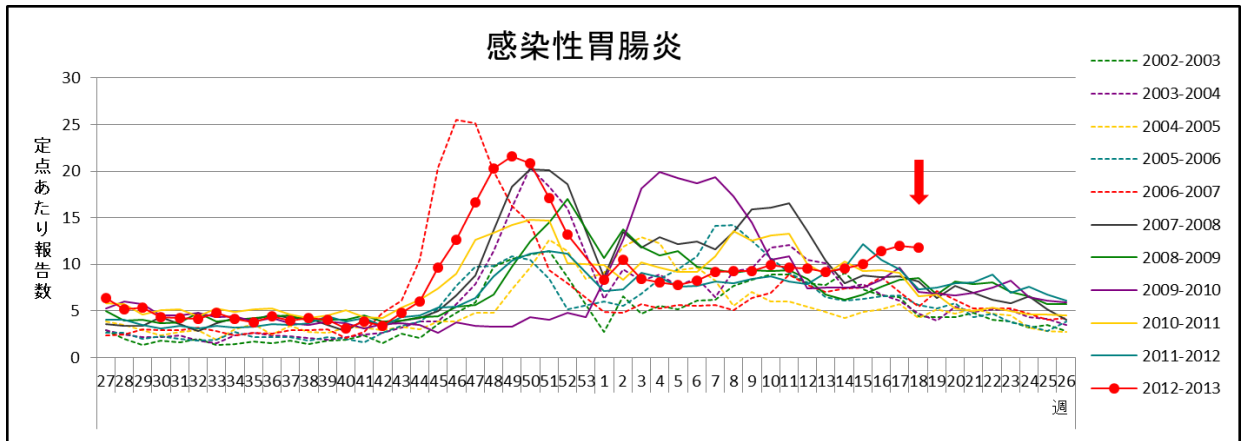


## 感染性胃腸炎情報 2013 年 第 18 週 (4 月 29 日 ~ 5 月 5 日)

○岡山県内の患者報告数は 636 名 (定点あたり 12.02 →11.78 人) であり、前週よりやや減少しました。



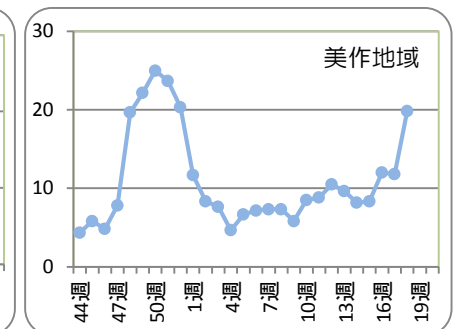
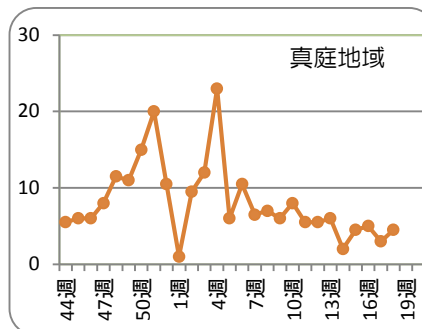
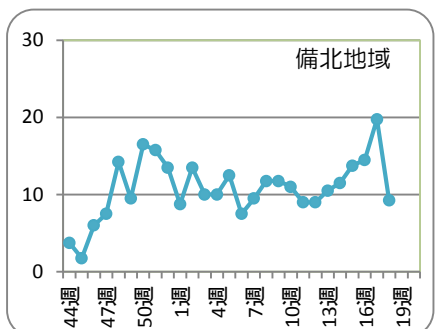
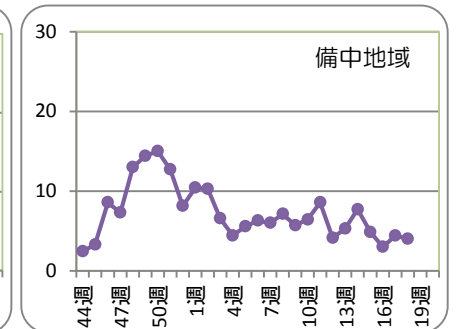
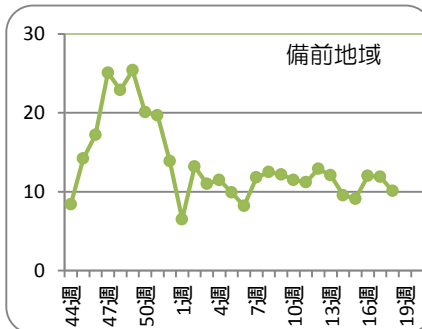
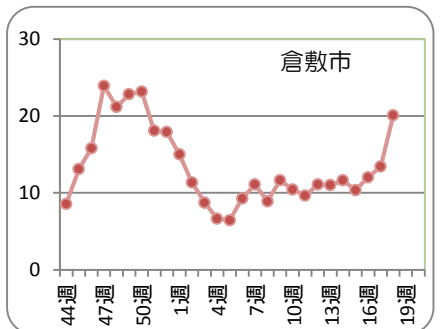
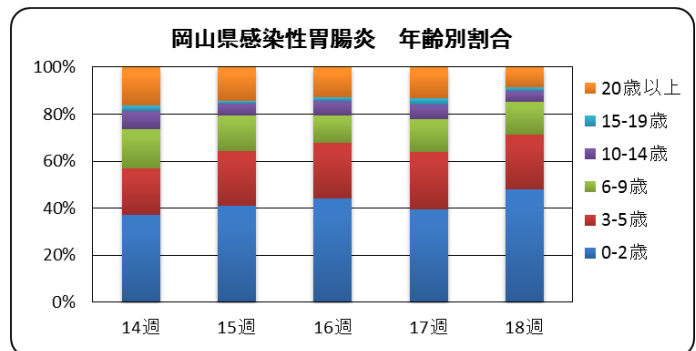
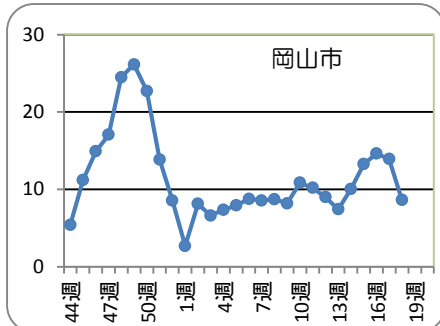
※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

**感染性胃腸炎**は、636 名 (定点あたり 12.02 →11.78 人) の報告があり(54 定点医療機関報告)、前週よりやや減少しましたが、過去 10 年の同時期と比較すると、最も患者数が多い状態で推移しています。地域別では、倉敷市 (20.09 人)、美作地域 (19.83 人)、備前地域 (10.10 人) の順で定点あたり患者数が多くなっており、倉敷市では定点あたり 20 人を超え、レベル 3 になりました。

年齢別では、0~2 歳が全体の 48% を占め、この年齢層の割合が、多くを占めています。

また例年 3~5 月にかけては、ロタウイルスによる胃腸炎が、0~2 歳の乳幼児を中心に増加するとされていますので、注意が必要です。主な症状は嘔吐と下痢で、ノロウイルスに比べ重症度が高いといわれています。嘔吐や下痢により脱水症を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。手洗いの徹底や、下痢便・吐物の適切な処理など感染予防と拡大防止に努めてください。

### ◆地域別・年齢別発生状況(定点あたり数)



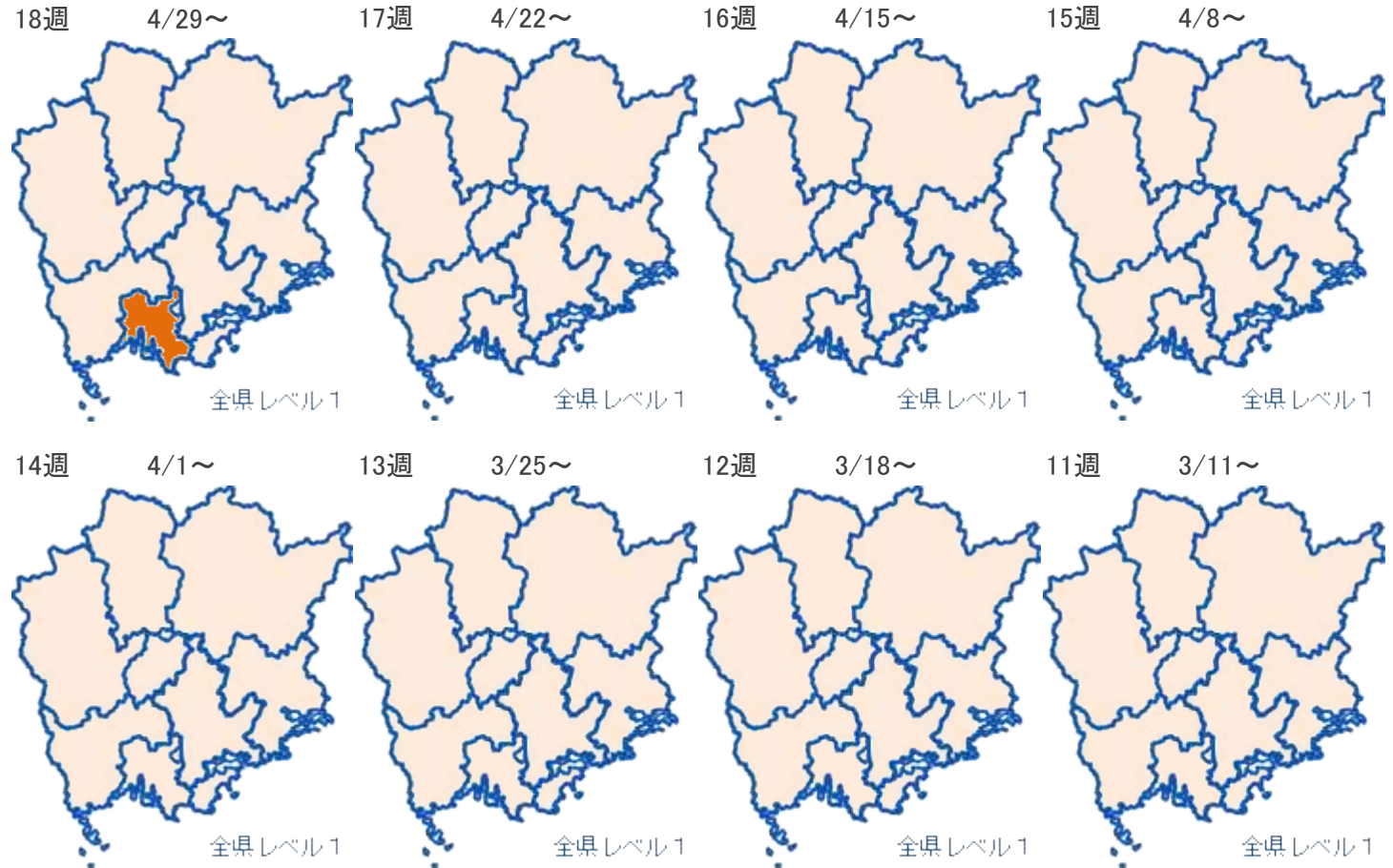


# 岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ

## 2013年 18週

2013年5月8日

13:54:55



### 感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。